

うちの子そるそる 習い事デビュー？

昔から親しまれてきたソロバンですが、単に計算力を伸ばすだけのもの、というわけではありません。どんな習い事にも必要な「学ぶ基礎」を育むソロバンは、最初の習い事にぴったりなのです。

「まづはソロバンから」 習い事のコツです



うちの習い事、何がいいかな...

「学ぶ基礎」を身につけて 習い事の効果もアップ

子どもの可能性を広げ、より健やかに成長を促すために、そろそろ習い事を始めさせようかな？ と思っている方も多いはず。最近人気を博している習い事といえば、スイミングや英語など、思い浮かべます。でも、実際にレッスンに通い始めた方何となく「イメージど通っていない、飽きたりつまらない」と感じたことやめてしまった...もしそんなことになったら逆効果です。そんなことにならないのが、最近改めて注目されているソロバンです。問題を直してやるソロバンです。問題を出す先生の声を取り、手ではいはいて答えを出すというのがソロバンの基本動作。この繰り返しが脳を活性化させ、右脳と左脳をバランスよく発達させる効果があるといわれています。子どもたちのために、聴覚・視覚などいくつもの感覚器を使うことが、集中力を高めることに繋がります。つまり、聴覚と視覚の両方を使うことが、集中力を高めることに繋がります。残る記憶力は、習ったことより覚え、自分のものにするたてきまします。残る記憶力は、習ったことより覚え、自分のものにするたてきまします。残る記憶力は、習ったことより覚え、自分のものにするたてきまします。

「ソロバンで身につく 社会性・集中力・記憶力」

習い事の効果をアップさせる「社会性・集中力・記憶力」の3つに分けられます。社会性は、集団の中で自分を運ばせてゆく力。習い事の中には、仲間や先生と仲間は、子どもにとって新しい社会ですから、その中でよい人間関係を築くことは大きな価値にも好影響を与えます。次に本動作。この繰り返しが脳を活性化させ、右脳と左脳をバランスよく発達させる効果があるといわれています。子どもたちのために、聴覚・視覚などいくつもの感覚器を使うことが、集中力を高めることに繋がります。つまり、聴覚と視覚の両方を使うことが、集中力を高めることに繋がります。残る記憶力は、習ったことより覚え、自分のものにするたてきまします。残る記憶力は、習ったことより覚え、自分のものにするたてきまします。

社会性

自分と他者との違いを理解し、集団の中で適応する力。人に感謝する気持ちや仲間と協力することの大切さなど、他者との関わりから学ぶことは、スキルの習得にも好影響を与えます。

集中力

一つのことには注意し、集中する力を継続するために、聴覚・視覚などいくつもの感覚器の中から、選択した感覚器を研ぎすまして、フル稼働させる訓練が必要になります。

記憶力

習ったことまづ覚え、自分のものにするためには、聴覚・視覚などいくつもの感覚器の中から、選択した感覚器を研ぎすまして、フル稼働させる訓練が必要になります。

習い事の効果を高める3つの条件

ソロバンは、年齢を超えてさまざまな仲間と接する機会に恵まれます。学校ではまだ遇った集団の中で、円滑にコミュニケーションを図る力が磨かれます。社会のルールも身につきます。

ソロバンでは聴き上げられる声を聞きながら、指先ではじっくり作業より答えを出しませ。聴覚と聴覚を中心にフル稼働させるその繰り返しで、集中力を強く持続させる格好の訓練になります。

ソロバンには算数試験があり、受かって達成感を味わいたいというモチベーションを持つ機会が多くなります。これが、聴きよろいという意欲につながり、記憶力を効果的にアップさせます。

学ぶ基礎の準備に「ソロバン」はぴったり！

ソロバンにはこうした「社会性・集中力・記憶力」の3つがすべて含まれています。子どもが「学ぶ基礎」を築くためにぴったりです。どんな習い事をする場合も「学ぶ基礎」がしっかりとついていることが、習得する契機はほとんどアップ。子どもも楽しんで続けられるところなのです。子どもの可能性を伸ばすために、ソロバンを活用してあげては？

子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。ソロバンは、年齢を問わずに必要です。子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。ソロバンは、年齢を問わずに必要です。子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。

子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。ソロバンは、年齢を問わずに必要です。子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。

子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。ソロバンは、年齢を問わずに必要です。子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。

子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。ソロバンは、年齢を問わずに必要です。子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。

子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。ソロバンは、年齢を問わずに必要です。子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。

子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。ソロバンは、年齢を問わずに必要です。子どもとの交流を促進し、自然にコミュニケーションをとることは、年齢を問わずに必要です。

困難に打ち克つ力を 与えてくれるソロバン

私のソロバン教室では、1時間の授業のうち5～10分の休憩時間を設けて前頭葉を刺激しています。この時間にはなにより集中力を必要とします。大会に出る大人が集う大きな会場で行うため、さらに緊張感が増し、精神面が鍛えられると思います。また計算のスキルアップだけでなく、「礼に始まり礼に終わる」をモットーに、挨拶も徹底して指導。こうした田舎のがんばりが磨き強いや困難に打ち克つ力を育み、将来成長したときにもきっと役に立つものと信じています。小学生3～4年生まで人間で下りてくるとも言えた。その生徒が、大学合格、就職など人生の節目にわざわざ挨拶に来てくれることもあるんです。

益田明先生
益田でんごんあんさん教室主宰(札幌市 堺町)

アンケートにお答えいただく 10名様に「高級ソロバン」を プレゼント！

官製ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、下記宛先までご応募ください。アンケートにお答えいただく10名様に「ソロバン」を特別プレゼント！

- お子様の「習い事」について
①始めさせようと思っっている
②最近始めさせたいばかり
③今は考えでない
- 習い事に関する必要事項について
①重要視したい
②できれば重要視しない
③それほど考えない
- この記事を読んで
①習い事を始めるならソロバンからと思った
②考えがよくなった
③特に気持のよい変化はない

あて先
〒370-0987 高崎市高崎南郵便局102号
「日本珠算連盟」高崎支部事務局(8時～18時受付)

＜個人情報の利用目的＞
本アンケートは「学ぶ基礎」を身につけるための学習の場として活用させていただきます。個人情報は厳格に管理し、第三者に提供することはありません。個人情報は厳格に管理し、第三者に提供することはありません。個人情報は厳格に管理し、第三者に提供することはありません。

＜PR＞ お問い合わせは日本珠算連盟

03・3518・0188 http://www.suzuran.net/

＜PR＞